

遊びTIME
学びTIME
阪神沿線の遊び場・
学びの場をぐるっと紹介!

力強いハーモニーに感動する! コロナ対策万全のゴスペル教室を体験

全身を使って
歌うのが楽しい!



コロナ禍での会話不足で衰えた 声帯を“歌”で楽しくケア!

コロナ禍での会話不足で声帯の筋力が衰え、「声が出にくい」「会話中に声がかすれる」と感じる人が増えているそう。そんな声帯のセルフケアに最適なのは“歌うこと”というウワサを聞き、感染防止対策にこだわったスクールを探したところ、大阪・福島にあるゴスペル専門スクール「ソウルバードミュージックスクール」を発見にちらは、楽譜を使わずに口伝で歌詞やリズムを習い、ピアノの生演奏で歌う本場アメリカのスタイルを踏襲しており、月に1度の体験レッスンには多い時で20~30名が殺到する人気ぶり(現在は定員12名)。初めての人でも、歌うほどにどんどん研ぎ澄まされていく感動のハーモニーにハマること間違いなし!



校長・ヴォーカル講師
北出 治男さん

「The Continental Family」の一員としてステージに立つ傍ら、湘南乃風のコーラス・アレンジや土屋アンナのヴォイストレーニングも行う北出先生。「ゴスペルを歌うことで得られる高揚感や喜びをぜひ皆さんに体験いただきたいです。また、レッスンを続けることで、自分の声が変わり、成長を実感できますよ」

ソウルバードミュージックスクール 大阪本校

☎06-6456-1666 ●大阪市福島区福島5-1-12 阪神福島駅ビル2F
■レッスン日時はクラスによって異なる ■福島駅▶下車すぐ
■https://www.soulbird.jp/

★会場は、大阪本校のほか、梅田校、王寺校、彩都校、芦屋校、東京校あり。
★ゴスペルレギュラーコース(月2回/1回90分)の場合、入会金8,500円、月謝8,800円~。



みんなで一体となり、
歌って踊って
テンションMAX!

※撮影時は、飛沫防止シートを外し、モデルやスタッフは透明マスクを着用しています(通常は不織布マスクを着用)。

【体験レッスンの概要】

[開催日] 体験レッスンは大阪本校のみで開催。日程は公式HPで告知。4月は13日(水)11:30~24日(日)13:15~、5月は25日(水)11:30~29日(日)13:15~開催予定。
※最少催行人数に満たない場合は中止となる可能性あり。完全予約制(定員12名)。
[予約方法] 申込みは公式HPから行ってください。
[所要時間] 約75分
[レッスン料金] 1人1,500円
★不織布マスク着用での歌唱、水分補給用の飲料を要持参。

公式HPは
こちら



体験レッスン(所要時間約75分/1人1,500円)を受けてみた!

※レッスン内容は変更する場合があります。今回ご紹介した内容は一例になりますので、ご了承ください。

1 歌唱の基礎! 腹式発声をマスター

最初に学ぶのは、歌唱に必須の腹式呼吸から。歯の間から「スー」と長く息を吐くなど、お腹の筋肉を意識した正しい呼吸方法をマスターした後は、「スッ、スッ」と短いスタッカートで腹式呼吸を繰り返し、音楽に乗せながら実際に声を出す練習へ。ピラート、強弱をつける、ボリュームを上げるなどのバリエーションを楽しみながら、発声のコツを学んでいく。



歌って
意外と体力を
使うんですよ!

「お腹を使って」「喉に力を入れない」「上半身をゆるめて」など、先生からの細かい指導を受けるうちに、自然と声のトーンや強さにブレがなくなっていく。



2 希望のパートを選択

現在、日本で最もポピュラーなゴスペルのスタイルは、ソプラノ・アルト・テナーの3声で歌うもの。ソウルバードの通常レッスンでは実際に歌ってパートを決めるが、体験レッスンでは希望のパートを選ぶことができる。



今回の体験モデルはアルトを選択。「中低音の声質なのでぴったり」と先生も納得。

3 ゴスペルソングを 実際に歌う

ゴスペルコースでは一切楽譜を使わず、歌詞カードを見ながら、発音・リズム・音程を先生の口伝で習うメソッドを採用。これは、ゴスペル発祥のアメリカのレッスン方法を活かしたもので、「耳から得る情報に集中してほしい」との思いがあるからとのこと。

取材時の練習曲は
「Every Praise」。

英語の発音をカタカナでネイティブに!

英語で歌うことがほとんどのゴスペルで、発音が日本語なまりでは合なし。そこで、アクセントや強弱の付け方、リエゾン(単語をつなげての発音)まで、先生のお手本に合わせて正しい発音を練習。「舌の先が口の中で当たらないように。犬のうなり声を出すイメージ」など、先生の分かりやすい指導で、日本人には難しいL、R、Pの発音もできるよう!

自分のパートのメロディーを覚える

まずは、全員が同じ音で歌うユニゾン(斉唱)練習を数度繰り返し、次にパートごとに分かれて担当のメロディーを覚えるのだが、これが大変。主旋律のテナーや高いソプラノに引きずられないよう、しっかりと自分のパート練習を繰り返す。

それぞれのパートを歌いこなす先生のパワフルなパフォーマンスに圧倒される!



講師はこの2人

(右)ヴォーカル講師/中下 真奈美さん
国内最大級のゴスペルコンテスト「ゴスペル・アウォーズ2007」でベストソリスト賞を受賞した実績を持つ中下先生。「大声を出す気持ち良さは格別です。失敗しても気にせず楽しみましょう」

(左)ピアノ・ヴォーカル講師/北郡 梨香さん
関西を中心に数少ない女性ゴスペルピアニストとして活動する北郡先生は、シンガーとしてもイベント・ライブで活躍中。「普段の生活の中にもゴスペルを取り入れて、毎日を楽しんでください」

4 無限に生まれる多彩な ハーモニーに感動!

最後は、からだ全体でリズムを取りながら、一曲を通して歌い上げる仕上げに突入。3声が合わさった時の美しさとダイナミックさは、「これぞゴスペル!」と感動必至。何度も繰り返し歌っていると、どんどんテンションが上がり、伴奏のピアノの転調に合わせて、また違ったハーモニーが生まれるのが楽しい!



気持ち
いい~!

ココがポイント!

安心安全の感染防止対策

参加者には、検温、手指消毒、不織布マスクの着用を徹底していただき、ソーシャルディスタンスに気をつけながら、飛沫防止シート、CO2濃度測定器、空気清浄機、加湿器を設置。レッスン用品の都度消毒、レッスン中の換気も随時行っている。講師やスタッフも定期的に抗原検査を実施するなど万全の体制!



目標を持ってレッスンできる

ゴスペルレギュラーコースでは、初級(ジョイフル)・中級(パフォーマンス)・上級(マスター/ソウルバード)の4クラスがあり、年に2度行われるオーディションを受けてレベルアップできるシステム。

生のピアノ演奏で歌える

講師は全員が現役で活躍しているプロのミュージシャンばかり。しかも、レッスンはヴォーカル講師とともに、プロのピアニストによる生演奏で練習できるというから贅沢ほさにライブさながらの臨場感が体験レッスンでも堪能できる。

プロが出演するステージで歌える

年に1度の発表会が行われるのは、世界標準のクラブ&レストラン「ビルボードライブ大阪」。スクール生になれば、幾人もの有名アーティストが立ったステージで歌える貴重な機会が得られる。



自宅でできる無音のヴォイストレーニング

上手に歌うためには、声帯を鍛えるはもちろん、舌も重要なパーツ。ほとんどが筋肉の舌を鍛えることで、発音と滑舌が良くなり、大きな声が出せるようになるそう。そこで、自宅や通勤時に無音でできるトレーニングを北出先生に教えてもらった。



舌の 体操

口を閉じた状態で、歯茎の表面に舌をあて、そのまま表面をなぞるように右回りに5回大きくまわす。同様に左回りも5回まわす。

舌を突き出し、上下左右に3秒ずつ思いっきり伸ばす。それぞれ3回ずつ。舌と喉が繋がる靭帯がグーっと伸びているのを実感して!

声帯の 体操



口を開け、声を出さずに呼吸し、「ハー」と吐いている途中で「ハッ」と止めるのを繰り返す。次に、止めた状態から小さな声で「アー」と発声し、ジリジリとブザーのような音が出ればOK。徐々にブザー音から通常の声につなげよう。実は人間の声帯は、声を出さずに呼吸している時は開いており、声を出すと喉の筋肉が動いて声帯が閉まった状態。この開閉を繰り返すことで喉の筋肉が鍛えられる。